

第11期（2024年3月期）決算公告

2024年6月28日

東京都品川区西品川一丁目1番1号  
住友不動産大崎ガーデンタワー  
株式会社アトラス  
代表取締役 大橋 修

## 第 11 期 事 業 概 況

自2023年4月1日

至2024年3月31日

### 事業の経過及びその成果、事業の状況

コンシューマゲーム市場におきましては、地政学的なリスクの継続、各国・地域でのインフレーションの進行等により足元の成長は踊り場を迎えております。また、人件費の上昇や開発期間の長期化等によりゲーム開発コストの上昇が続いており、こうした事業環境の変化への対応が急務となっております。一方で、ゲームコンテンツの提供形態の多様化、新興経済圏の成長による市場顕在化が進んでいることから、全世界に向けデバイス・プラットフォームを問わず、より長期にわたってコンテンツ・サービスを提供できる環境が整い、ゲーム市場の成長に対する期待は継続しています。このような経営環境のもと、当社は主力パッケージゲームタイトルの発売、ライセンス事業に注力し、業績は好調に推移しました。

パッケージゲーム事業においては、

◇世界樹の迷宮I・II・III HD REMASTER

◇ペルソナ5 タクティカ

◇ペルソナ3 リロード

◇ユニコーンオーバーロード

を発売致しました。

2024年2月に発売した『ペルソナ3 リロード』はアトラスタイトル史上最速となる1週間での全世界100万本販売を達成、同年3月に発売したヴァニラウェア社との共同開発タイトルである『ユニコーンオーバーロード』は全世界累計販売本数50万本を超えています。

また、旧作IPのリマスター作品である『世界樹の迷宮I・II・III HD REMASTER』、ペルソナシリーズとしては初のシミュレーションRPGである『ペルソナ5 タクティカ』の発売など、様々な試みを図りました。

そのほか、『ペルソナ』シリーズが全世界累計2,200万本突破するなど、引き続き当社の海外売上シェアは高い水準を維持しております。

ライセンス事業においては、2023年11月より東京タワーにて『ペルソナ5 タクティカ』『ペルソナ3 リロード』が、2タイトルあわせ約4か月間のコラボ企画を行い、ご好評を頂きました。

また、2023年12月には音楽イベント「SQ F.O.E band LIVE2023 from『世界樹の迷宮I・II・III HD REMASTER』」の開催、2024年2月には、2023年1月に開催した「十三機兵防衛圏オーケストラコンサート」の再演として、「十三機兵防衛圏オーケストラコンサート2024-ReSTART-」が開催され、これらも盛況のうちに終了致しました。

他、引き続き他社の有力なスマートフォンゲームタイトルと当社のIPとの大型コラボレーションに取り組み、ご好評を頂いております。

このような事業活動の結果、グループへの利益貢献は大きく果たすことが出来ました。

一方で、当社単体の損益は、2013年11月の事業譲渡に起因し発生した営業権を毎期償却しているなどの影響もあり、2024年3月期は損失計上をしておりますが、セガサミーグループの連結決算におきまして収益面で大きく寄与をしております。またバランスシートでは、自己資本比率が33.80%、流動比率が135.63%と財務面の健全性も一定の水準を維持しております。

今後もお客様に喜んでいただけるゲームタイトルを開発し、グループ業績にも貢献し続けていくことが当社の使命だと考えております。

# 貸借対照表

〔2024年3月31日現在〕

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,598,252	流動負債	2,652,985
現金及び預金	2,685	未払金	33,446
売掛金	471,274	未払費用	1,755,470
未収入金	74,885	預り金	53,609
前払費用	93,832	賞与引当金	711,722
関係会社預け金	2,950,566	その他	98,735
立替金	2,018		
その他	2,990		
固定資産	409,849		
有形固定資産	93,016	負債合計	2,652,985
建物及び附属設備	50,902	(純資産の部)	
工具器具及び備品	42,114	株主資本	1,355,116
無形固定資産	11,510	資本金	10,000
ソフトウェア	11,510	利益剰余金	1,345,116
投資その他の資産	305,322	利益準備金	2,500
長期前払費用	2,951	その他利益剰余金	1,342,616
敷金及び保証金	20	繰越利益剰余金	1,342,616
繰延税金資産	302,350	(うち当期純損失)	(757,769)
		純資産合計	1,355,116
資産合計	4,008,101	負債・純資産合計	4,008,101

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

〔 自 2023年4月1日  
至 2024年3月31日 〕

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金				
当期首残高	10,000	2,500	7,100,386	7,102,886	7,112,886	7,112,886
当期変動額						
剰余金の配当		-	△5,000,000	△5,000,000	△5,000,000	△5,000,000
当期純損失(△)			△757,769	△757,769	△757,769	△757,769
当期変動額合計	-	-	△5,757,769	△5,757,769	△5,757,769	△5,757,769
当期末残高	10,000	2,500	1,342,616	1,345,116	1,355,116	1,355,116

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個 別 注 記 表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定額法を採用しております。

##### ② 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間である5年間の定額法によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### 賞与引当金

役員および従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち、当事業年度における負担分を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

##### ① 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

##### ② グループ通算制度の適用

セガサミーホールディングス株式会社を通算親法人としたグループ通算制度を適用しております。

### 2. 損益計算書に関する注記

#### (1) 事業譲渡益

旧作タイトル事業を当社の親会社へ譲渡したことに関連する利益であります。

### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

種類	発行済株式の数
普通株式	10 株

#### (2) 配当に関する事項

##### 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
2024年2月29日 株主総会	普通株式	5,000	500,000,000 円00銭	2024年 2月29日	2024年 3月8日